

国際ロータリー第2800地区 **鶴岡ロータリークラブ**

平成 22 年 11 月 16 日 (火) 第 2521 回 (本年度第18回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(11/30)のメインプログラム

夜 例 会
インフォーマルミーティング

次週(12/7)のメインプログラム

クラブ年次総会

会長挨拶 ▶ 佐藤孝子 ◀ 本日はガバナー公式訪問日です。

先程はクラブ協議会ご苦労さまでした。塚原ガバナー、富樫ガバナー補佐をお迎えして忌憚りの無い意見交換が出来たと思っております。

先週はそば打ち家族例会、ガバナーご夫妻、ジャンチブさんをお迎えし甚内旅館さんの美味しい料理で楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

13日には地区の社会奉仕セミナーがあり参加していただいた皆様ありがとうございました。30日はイン

フォーマルミーティングを開催します。新入会員は勿論多くの皆様の参加をお願いします。無記名の質問用紙をお配りしております。どんなことでも書いて質問してください。

12月のプログラムをインフォメーションに貼っております。後でご覧下さい。

羽黒高校の工藤かなさんが英語弁論大会東北大会でも優勝しました。全国大会での活躍を期待します。

ガバナー公式訪問スピーチ

「奉仕の理想を掲げ、歴史と伝統を築いてきた鶴岡ロータリークラブ」

国際ロータリー第2800地区ガバナー 鶴岡ロータリークラブ 塚原初男氏



鶴岡 RC の皆さん、こんにちは。本日は、富樫幸吉ガバナー補佐、佐藤友行事務局長と貴クラブ例会に参加させて戴きました。最初の公式訪問先は、7月9日の佐藤豊彦直前ガバナーの天童 RC でした。その後、丸山隆志地区幹事、富樫松夫地区資金委員長、佐藤

友行事務局長ら事務所スタッフと編成した訪問計画に沿って、訪問し、貴クラブへの訪問は当地区 52 クラブ中 52 番目のオーラスに当たります。

9月24～25日の地区大会、第2日目には1,005名もの多数の参加者を得、皆様のご協力によって、お陰様で無事終了することが出来ました。何度でもお礼申し上げたい気持ちで一杯です。この地区大会に対する中島治一郎 RI 会長代理の評価をメールで戴きました。その詳細につきましては、既に会報で紹介済みですので、重複は避けたいと存じます。中島 RI 会長代理には、重ねてお礼のメールを差し上げました。

最初に申し上げたいことは、鶴岡 RC の長所は何か？ということでもあります。貴クラブは創立以来、各年次の RI 会長の RI テーマ、会長の強調事項、地区ガバナーの地区目標に深く配慮しながら、常に奉仕の理想(理念)の実現を目指し続けている伝統ある優れたクラブであ

出席報告	会員数	39 名
	出席	29 名
	出席率	76.32%
	前々回確定出席率	89.47%

RI 会長	レイ・クリンギンスミス	地区ガバナー	塚原初男
■ 会長	佐藤孝子	■ 幹事	青柳孝治
■ 副会長	阿部純次	■ 会長エレクト	青柳孝治
		■ 会報委員会	樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

る、と申し上げて差し支えないと存じます。

以下、5大奉仕順に貴クラブの長所を申し上げます。

(1) クラブ奉仕関連では、創立年次が1959年で52年目を迎え、創立以来、手続要覧に沿いながら、常に自クラブの運営に適合する組織再編のもと、例会の充実、会員相互の親睦と高い例会出席率を努力目標に掲げて、解かり易いクラブ運営を進めていること。全国的な会員減少の継続する時代にも拘わらず、3年間で7名の純増(うち女性会員2名純増)、広報やインフォーマルミーティングによる情報活動、有意義で楽しい例会プログラム、家族ぐるみの親睦と友情交換を大切にする活気あるクラブ家族例会など、地道な活動を続け、創立以来35名以上、40名前後の異業種に富む多様な会員体制を堅持し、40名以上の会員体制を目標に掲げて地道な活動を力強く継続していること。地区ガバナー、分区代理及びガバナー補佐並びに多数の地区役員の輩出歴があり、地区活動に対する理解と造詣が著しく深いこと。その他、米国N.B.RCとの姉妹クラブ統盟には再検討を要するとの意見があるものの、姉妹クラブ・鹿児島西RCの所属地区大会参加(10月9日塚原出席)、台湾・台中港区RCとの姉妹クラブ統盟式と40周年記念式典参加(明春予定)、友好クラブ・会津若松南RCからの地区大会来訪と新蕎麦家族例会参加(塚原、丸山、樋渡ら出席)、東京・東江戸川RCからの地区大会来訪と墨田川花見訪問(明春予定)をはじめ、孟宗汁家族例会と寒鱈汁家族例会の友好クラブへの来訪案内、鶴岡市内4RC合同例会開催、第2ブロックIM及び同6RC合同例会の開催など、国内外及び地区内外ロータリアンとの友情交換と情報交換に取り組みながら、温かい友情に結ばれた魅力ある楽しい個性的なクラブ運営を熱心に、しかも丁寧に推進していること。

(2) 職業奉仕関連では、クラブ創立以来、常に各会員の職業活動の中にロータリーの綱領(目的)に明記される倫理などのロータリー哲学を導入されると共に、4つのテストを座右の銘とし、勉強会、異業種会員のスピーチに力を注ぎ、旧来の1業種1会員制の尊重、職業奉仕情報などによる自己研鑽を通じて、ロータリーの出発点となる異業種間交流の多様化、活性化を力強く推進していること。

(3) 社会奉仕関連では、春の河川の日(7月4日)の市民挙げての内川清掃参加、CO₂削減のためのアイドリング・ストップによるエコ・ドライブ運動の実践とステッカー配布による啓蒙活動、中山間地域の子供たちと共同の桜街道づくり協力・支援活動、ローターアクトクラブと協同の香頭が浜海岸清掃活動など、地域に密着した奉仕活動、陰徳の美を伝統とするロータリアンらしい奉仕活動を計画・実施し、地域社会の精神やリソース(資源、資産、情報)を育てて来られ、現在も継続中であること。

(4) 新世代奉仕関連では、鶴岡東高校IAC、鶴岡RACの発会ホストクラブをはじめ、ライラ協力・参加、GSE派遣団員応募など、地区新世代プログラムへの活動協力を通じて、青少年問題への関心を高めながら、若者たちの健全育成のための支援を継続中であること。

(5) 国際奉仕関連では、近年の経済的冷却時代にも拘わらず、ベネファクター、大口寄付者、財団遺贈友の会、多数のマルチプルポールハリスフェロー及び著しく多数のポールハリスフェロー、延べ135名にもものぼる財団寄付者をはじめ、地区の数値目標よりも高いR財団寄付額を目標としながら、ポリオプラス理解と協力(DDF残額の20%寄付)など、地区ロータリー財団寄付活動理解、地区交換学生派遣及び受け入れプログラム理解、財団奨学生派遣理解、地区GSEプログラム協力(会員1人あたり1,000円)、並びに、米山功労法人、米山功労者マルチプル、米山功労者延べ86名にもものぼる米山寄付者など、日本独特の米山記念奨学会への寄付活動のほか、最低でも2年に1回のクラブWCSプログラム参加、地区WCSプログラム協力など、国際奉仕プログラム理解と強力な支援活動を継続中であること。

以上の長所は、一朝一夕に出来る事ではなく、現会員ならびに歴代会員皆様の地道な奉仕活動の累積の成果であると存じます。これらを、貴クラブの良き伝統として、これからも継続され、尚一層発展されますよう、ご期待申し上げます。

御礼とIMへのご協力をお願いします。

RID2800 第2ブロックガバナー補佐 富樫 幸吉

余目クラブの富樫です。今日は第2ブロック最後の鶴岡クラブさんの協議会に参加させていただきました。各委員会の活発な活動内容をお聞きしました。特に長期計画で色々考えておられることは勉強になりました。今年度ガバナー補佐としていろいろ学ぶことの多かった年になりました。皆様に感謝し、また12月4日のIMへの協力をお願いして挨拶いたします。

委員会報告

★出席委員会

○ゲスト

塚原初男ガバナー(鶴岡ロータリークラブ)

富樫幸吉ガバナー補佐(余目ロータリークラブ)

○メイクアップされた方

佐々木喆彦君 佐藤友行君 塚原初男君

丸山隆志君 藤川享胤君

スマイル

吉野隆一君 米山奨学会です。藤川氏より多額の寄付を頂きました。皆様からもご協力をよろしく願い致します。

佐藤孝子君 塚原ガバナー、富樫ガバナー補佐大変ご苦勞さまでした。クラブ協議会でのご指導に感謝。

塚原初男君 最初で最後の公式訪問をさせていただきました。ありがとうございました。

富樫幸吉君 私も最後の公式訪問を務めさせていただきました。ありがとうございました。

富樫松夫君 塚原ガバナー、富樫ガバナー補佐大変ご苦勞さまでした。

藤川享胤君 塚原ガバナー公式訪問ご苦勞さまでした。クラブ協議会をご指導いただきました。